

2005年度 第1回  
防火本委員会議事録（案）

記録担当 事務局

- A. 日時 2005年6月16日（木） 15:00～16:30  
B. 場所 建築会館会議室  
C. 出席者 委員長 室崎益輝  
幹事 上原茂男 西垣太郎  
委員 池田憲一 大宮喜文 笠原 勲 佐藤博臣 関沢 愛  
高橋 太 田坂茂樹 富松太基 萩原一郎 濱田信義  
矢代嘉郎 山田 茂 吉田正友

（敬称略、順不同）  
（事務局）

D. 提出資料

- 資料No.1-1 調査研究委員会関係規程  
資料No.1-2 防火委員会組織図・予算・本委員会委員構成  
資料No.1-3 2006年度大会の期日・会場  
資料No.1-4 竹中育英会研究助成候補応募件数  
資料No.1-5 委員会ホームページ開設状況  
資料No.1-6 代議員による委員会活動評価・質疑応答  
資料No.1-7 学術講演会発表題数  
資料No.1-8 オーガナイズドセッション投稿数  
資料No.1-9 非公式行事の開催  
資料No.1-10 総合研究協議会企画  
資料No.1-11 建築基準法・都市計画法特別研究委員会提言案  
資料No.1-12 研究協議会について  
資料No.1-13 調査研究委員会広報委員の推薦依頼  
（別途資料） エレベータ利用避難WG設置申請書

\* 前回議事録の確認

前回議事録（2月16日）について以下の修正のうえ承認された。

- ・資料 3-5、3-6、3-7 の日本建築学会大会（北海道）を（近畿）へ修正
- ・審議事項 1. (1)廃止申請 4)地震火災小委員会 → 4)都市防火設計小委員会

## 1. 防火委員会の活動について

### (1) 調査研究委員会関係規程 (資料No.1-1)

室崎委員長から「調査研究関係専門委員会運営に関する共通規程」および「防火委員会運営規程」について説明があった。

### (2) 防火委員会組織図・予算・本委員会委員構成 (資料No.1-2)

室崎委員長から各委員会の廃止・設置申請にもとづき 2005 年度の防火委員会組織、予算、本委員会委員構成の説明があった。また、本委員会に志田弘二君（エレベータ利用避難WG主査）、安部武雄君（火災耐力設計小委員会主査）を加えることとした。

### (3) 2006 年度大会の期日・会場 (資料No.1-3)

室崎委員長から 2006 年度大会（関東）の開催日程と会場の報告があった。

### (4) 竹中育英会研究助成候補応募件数 (資料No.1-4)

2005 年度竹中育英会の支部別・分野別の応募状況の報告があった。

### (5) 委員会ホームページ開設状況 (資料No.1-5)

室崎委員長から標記開催状況について報告があった。防火委員会のホームページについては委員長・幹事で検討することとなった。

### (6) 代議員による委員会活動評価・質疑応答 (資料No.1-6)

室崎委員長から以下の報告があった。

3 月に開催された委員会活動報告会に対する出席代議員の評価および質疑応答記録について各委員会で検討していただくこととした。代議員の評価は全代議員に配布することとした。また、2005 年度活動報告会についても実施するが、開催時期・方法については今後検討する。

### (7) 学術講演会発表題数 (資料No.1-7)

2005 年度の発表題数は 6359 題あり、防火部門は 172 題で昨年より 1 題減であることが報告された。

### (8) オーガナイズドセッション投稿数 (資料No.1-8)

室崎委員長から防火部門のオーガナイズドセッション投稿題数は 9 題応募があり全て採択され投稿題数は 9 題あったことが室崎委員長から報告された。

### (9) 非公式行事の開催 (資料No.1-9)

大会期間中の非公式行事を 7 月 29 日までに事務局に連絡するよう依頼があった。

### (10) 総合研究協議会企画 (資料No.1-10)

室崎委員長から学術推進委員会が主催する総合研究協議会の開催日時、企画等について説明があり、総合研究協議会への参加・周知方の依頼があった。

### (11) 建築基準法・都市計画法特別研究委員会提言案 (資料No.1-11)

標記提言について学術推進委員会で審議の結果、承認され、理事会に報告することが室崎委員長から報告された。

### (12) 研究協議会について (資料No.1-12)

関沢委員から大会研究協議会の企画について説明があり、資料集については防火委員会関係委員へ原稿公募（1頁程度）依頼を事務局を通じ行ったことが報告された。現時点では公募原稿が数編のため、再度、原稿公募の依頼があった。締切は7月7日までに関沢委員へ送る。

(13) 調査研究委員会広報委員の推薦依頼 （資料No.1-13）

標記委員に上原幹事を推薦し承認された。

(14) エレベータ利用避難WG設置申請書 （別途資料）

矢代委員から標記WGについて以下の主旨説明があり設置が承認された。位置づけは防火本委員会の直属WGとすることとした。

- ・2005年3月に終了した「エレベータ利用避難計画手法特別研究委員会」を引き継ぎ、火災時にエレベータを利用して避難できるようにすることを目的として、研究成果を学会の提言とできるようにまとめ、関係方面に提案し、協議し、方向性をかたちづくる活動を実施する。

(15) 防火技術者協会国際会議について （別途資料）

関沢委員から防火技術者協会の国際会議についての説明があり、参加・周知方の依頼があった。

次回委員会：9月30日（金）15時